

町政運営推進プランR5

上富良野町

3 計画の体系			
基本項目	推進項目	取組項目	実践課【とりまとめ課】
I 協働によるまちづくり	1 積極的な情報共有	①行政情報の公開と共有	
		(1)効果的な情報発信手法の研究実施	全課【総務課】
		②広報・広聴活動の強化	
		(1)広報活動の強化、意見聴取手段・機会の研究・実施	町民生活課
	2 協力体制の強化	①地域支えあいの仕組みづくり	
		(1)自治会組織の活動支援と連携	町民生活課 建設水道課
		(2)まちづくり活動諸団体の活動支援と連携	町民生活課 企画商工観光課 保健福祉課 農業振興課
		(3)自主防災組織への活動支援による地域防災力の向上	総務課
		(4)ボランティアセンターの活動支援と連携	保健福祉課
		②町民の参画機会の拡充	
		(1)各種委員等への登用状況の検証と改善	全課【総務課】
		(2)町民のまちづくりへの参画機会の拡充	町民生活課
II 効果的な行財政運営	1 行財政手法の検証	①創意工夫を加えた事務事業の実践	
		(1)事務事業評価に基づく検証と改善	企画商工観光課
		②健全な財政構造の維持	
		(1)効果的な予算編成手法の研究・実施	総務課
		(2)健全財政維持のための手法の検討	総務課
		③適正な受益者負担と自主財源の確保	
		(1)使用料、手数料等の見直し検討	総務課 町民生活課 保健福祉課 建設水道課
		(2)行政サービスの制限、債権管理、徴収対策	町民生活課 保健福祉課 建設水道課
		④計画的な行政運営	
		(1)各個別計画の進行管理	全課【総務課】
	2 行財政運営の効率化	①職員の資質向上	
		(1)職員研修の充実、コンプライアンスの徹底	総務課
		(2)人事評価制度の適正運用	総務課
		②組織体制の強化	
		(1)サービス向上に向けた組織機構の検証・見直し	総務課 保健福祉課
		③公共施設の効果的な管理運営	
		(1)公共施設の有効活用と長寿命化の推進	総務課
		④情報通信技術（ＩＣＴ）の利活用	
		(1)マイナンバーカードの普及	町民生活課
		(2)情報通信技術（ＩＣＴ）を活用した情報サービスの検討	全課【総務課】
		⑤民間資源の活用	
		(1)アウトソーシング導入の検討	総務課 保健福祉課 ラベンダーハイツ

I 協働によるまちづくり

1 積極的な情報共有

取組項目		① 行政情報の公開と共有 (1) 効果的な情報発信手法の研究実施
目指す姿		日々高度化する情報取得手段に対応し、町が行うべき各種施策に関し、町と町民による協働が双方で、実感できるサイト構築を図る。 また、公式サイトを利用して公開している各種行政情報（データ）について、利活用されやすいように機械判読に適した形で、二次利用可能なルールの下で、公開する。
令和5年度	目 標	・高齢者・障害者に配慮した情報バリアフリー環境の整備 ・各課における情報提供の充実 ・会議開催周知及び会議記録の公表の徹底
	取組内容	・情報の随時更新 ・内容更新体制の見直し（複数担当職員の育成） ・情報アクセシビリティに配慮したサイトへの移行準備
	実 践 課	全課【総務課】
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		② 広報・広聴活動の強化 (1) 広報活動の強化、意見聴取手段・機会の研究・実施
目指す姿		情報共有の原則に基づき、まちづくりに関する情報をわかりやすく伝えるとともに、町民がまちづくりに参画できる仕組みとしても、広聴活動を強化していく。
令和5年度	目 標	・広報紙面の充実と広聴活動の強化を図る。
	取組内容	・行政情報をはじめ、町内の各地域や自主的な活動を行っている方たちの取組みの情報発信 ・広聴活動の充実と寄せられた意見の行政施策・事務への反映 ・広報、広聴事業の効果的な手法の検証
	実 践 課	町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

I 協働によるまちづくり

2 協力体制の強化

取組項目		① 地域支えあいの仕組みづくり (1) 自治会組織の活動支援と連携	
目指す姿		行政と自治会組織の双方向の情報共有の強化により、自治会活動の活性化を図る。	
令和5年度	目 標	・行政と自治会組織の更なる連携強化 ・自治会組織への支援継続、強化	
	取組内容	・自治会加入推進に向けた啓蒙 ・町政懇談会の開催 ・地域コミュニティ活性化会議の活用	
	実 践 課	町民生活課	
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		① 地域支えあいの仕組みづくり (1) 自治会組織の活動支援と連携	
目指す姿		町道の美化活動について、より多くの自治会組織等の参画を促進する。	
令和5年度	目 標	・自治会及び各種団体の参画を促進	
	取組内容	・住民会長懇談会での周知 ・ゴミ袋の配布及び集積されたゴミ等の積込運搬	
	実 践 課	建設水道課	
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		① 地域支えあいの仕組みづくり (2) まちづくり活動諸団体の活動支援と連携
目指す姿		自主的にまちづくりに取り組む団体への支援を行い、活動の活性化を図る。 NPO法人等の町民活動団体への支援を行い活動の活性化を図る。
令和5年度	目 標	・まちづくりに自主的に取り組む団体への支援継続、強化 ・NPO法に基づく相談体制
	取組内容	・協働のまちづくり推進補助制度の周知、活用の推進 ・自主活動グループなど多様な活動団体への支援及び支援のあり方の検証 ・NPO法に基づいた適正な事務処理、相談体制づくり
	実 践 課	町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		① 地域支えあいの仕組みづくり (2) まちづくり活動諸団体の活動支援と連携
目指す姿		観光等団体（観光ボランティアの会）及びイベント運営団体（カミヒル）の自立した運営・活動の展開
令和5年度	目 標	・各団体の自立した運営・活動の展開
	取組内容	・町補助金等以外の他の財源等の情報提供
	実 践 課	企画商工観光課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		① 地域支えあいの仕組みづくり (2) まちづくり活動諸団体の活動支援と連携	
目指す姿		高齢者事業団の組織運営の活性化に向けての支援 ①地域ニーズに対応できる組織体制の構築。機会を通じて新規会員の募集を行い、事業運営のために必要な会員数を確保できるよう支援する。 ②高齢者が長年培ってきた能力や経験が活かせる作業内容を検討し、安定的な事業運営体制にむけて支援する。	
令和5年度	目 標		・新規メニューの検討を事業団と協議 ・広報等の媒体を活用した新規会員募集の側面的支援の検討
	取組内容		・事業内容見直しのため、役員及び事務局による先進地視察等研修への支援 ・進捗状況等の確認と協議にかかる支援
	実 践 課		保健福祉課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		① 地域支えあいの仕組みづくり (2) まちづくり活動諸団体の活動支援と連携	
目指す姿		農業者が自立した運営・活動することにより、地域産業への理解深化や地産地消を推進する。また、様々な活動等を通し、地元農畜産物への理解と必要性を理解することで、町民の健康づくりにつなげる。	
令和5年度	目 標		・農業活動を通じた地域農業や地元も農畜産物への理解深化と地産地消の推進
	取組内容		・農業者自ら展開する活動や産消交流活動への支援 ・各種イベント・補助事業の情報提供 ・農業者が取り組む直売活動へのPR等支援
	実 践 課		農業振興課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		① 地域支えあいの仕組みづくり (3) 自主防災組織への活動支援による地域防災力の向上
目指す姿		住民会自主防災組織の主体的な活動がより一層促進されるよう、防災士等の育成を推進するとともに、継続的な防災意識の啓発活動や地区別防災訓練を通じて、地域防災力の向上を図る。
令和5年度	目 標	・十勝岳噴火災害・風水害・地震災害等に応じた実践的かつ具体的な防災体制の充実・強化
	取組内容	・防災資機材備蓄品の整備充実 ・災害時避難行動要支援者個別支援計画の更新と個別支援計画に沿った住民会自主防災組織による避難訓練の実施 ・防災士間の情報交換・研修機会の充実 ・出前講座を活用した防災対策の普及啓発 ・災害ボランティアセンターに関する社会福祉協議会等との体制づくり ・防災ハンドブックを作成し住民周知を図る。
	実 践 課	総務課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		① 地域支えあいの仕組みづくり (4) ボランティアセンターの活動支援と連携
目指す姿		地域福祉活動の活性化を図るためには、地域住民の連携が不可欠であることから、ボランティアセンターの活動を支援し、地域で支え合うための福祉ネットワークの構築を目指す。
令和5年度	目 標	・上富良野町社会福祉協議会との連携によるボランティアセンターの活動支援と連携
	取組内容	・ボランティアセンターの機能強化に向けた社会福祉協議会との協議、体制づくりに向けた支援の継続
	実 践 課	保健福祉課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		② 町民の参画機会の拡充 (1) 各種委員等への登用状況の検証と改善
目指す姿		各種審議会等への女性の積極的な登用への働きかけを行う。(令和5年度)の付属機関の委員の女性の登用率の目標値を22% (H29 18.8%) とする。
令和5年度	目 標	・ 付属機関の委員の改選時に女性の登用率を上げる。
	取組内容	・ 各地域や構成団体へ女性の登用について働きかけを行う。
	実 践 課	全課【総務課】
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		② 町民の参画機会の拡充 (2) 町民のまちづくりへの参画機会の拡充
目指す姿		町民の様々な意向が行政に反映されるよう参画機会の拡充を図る。
令和5年度	目 標	・ 参画手法の効果的な実践
	取組内容	・ 既存の参画手法の周知と実践、検証 ・ 新たな参画の仕組みの研究 ・ 協働のまちづくり推進委員会の開催
	実 践 課	町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

Ⅱ 効果的な行財政運営

1 行財政手法の検証

取組項目		① 創意工夫を加えた事務事業の実践 (1) 事務事業評価に基づく検証と改善
目指す姿		限られた財源の中での施策の実現に向け、事務事業の適正執行と財源の有効活用を図り、健全財政の維持と第6次総合計画に掲げた将来像「暮らし輝き 交流あふれる四季彩のまち・かみふらの」の実現を目指す。
令和5年度	目 標	・財政担当と十分な連絡調整を図り、総合計画実施計画の進行管理と併せて、効率的で実効性のある予算編成につなげる。
	取組内容	・予算編成前における次年度予算要求事業の評価徹底と必要性の検討、優先度の設定 ・財政見通しに基づく事務事業の取捨選択 ・既存の事務事業の見直し、廃止、改善
	実 践 課	企画商工観光課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		② 健全な財政構造の維持 (1) 効果的な予算編成手法の研究・実施
目指す姿		限られた自主財源、政策的経費の中で、町民・地域からの要望に応える事業を実施するとともに、事務事業実施の優先順位への理解を深める。
令和5年度	目 標	・住民提案に基づく事業予算化手法の検討 ・住民会長懇談会での提案（要望）について、政策調整会議等で検討する。
	取組内容	・先進的事例等の研究、内部検討 ・住民要望等を踏まえた各種補助制度、事務事業等の改善・見直し
	実 践 課	総務課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		② 健全な財政構造の維持 (2) 健全財政維持のための手法の検討	
目指す姿		一般財源が微減する中において公債費の比率は必然的に高くなることから、事務事業の取捨選択と公債費の抑制を行う。 事務事業の選択にあたっては、特定財源を限りなく求め、経常経費の割合を低減し、政策の自由度向上に努める。	
令和5年度	目 標		・財政指標の維持、改善
	取組内容		・既存事業の見直し ・新規事業の精査
	実 践 課		総務課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (1) 使用料、手数料等の見直し検討	
目指す姿		適正な受益者負担と自主財源の確保のため、適時、使用料、手数料等の見直しを検討する。 町営バス十勝岳線について、適正な料金の検討。	
令和5年度	目 標		・使用料、手数料について、社会情勢や経済動向、維持管理費等を勘案した適正な料金設定を維持する ・町営バス十勝岳線（最終料金改定 平成16年9月）について、社会情勢、経済動向、維持管理費、利用実態等を勘案した適正な料金を維持する
	取組内容		・社会情勢や経済動向、現行使用料・手数料の現状把握とコスト等との比較検討
	実 践 課		総務課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (1) 使用料、手数料等の見直し検討	
目指す姿		上富良野町国民健康保険第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）第3期特定健診等実施計画に基づき、生活習慣病対策をはじめとする被保険者の健康増進により、医療費適正化及び財政の基盤強化を図り、保険料（税）の上昇を抑える。	
令和5年度	目 標		・国民健康保険特別会計の適正運営 ・上富良野町国民健康保険第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）第3期特定健診等実施計画に基づいた事業等の実施
	取組内容		・国民健康保険保健事業計画の進行管理 ・保険料（税）収納対策の継続
	実 践 課		町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (1) 使用料、手数料等の見直し検討	
目指す姿		一般廃棄物手数料について、町からの行政サービスに対して、受益者の受益に対する応分の負担を検討し、町と受益者の負担割合の検討を行い、健全な財政運営、適切な行政サービス水準の確保に努める。	
令和5年度	目 標		・受益者負担の原則に立った適正な処理手数料の設定
	取組内容		・他市町村の比較、クリーンセンター管理費との割合の検討。適正な手数料の検討
	実 践 課		町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (1) 使用料、手数料等の見直し検討	
目指す姿		第8期介護保険事業計画の基本目標である在宅医療・介護連携の推進及び高齢者の保健事業と介護予防の実施等により、保険料の上昇を抑える。	
令和5年度	目 標		・介護保険財政の適正運営 ・第8期介護保険事業計画に基づいた事業の実施
	取組内容		・第8期介護保険事業計画の周知と進行管理 ・保険料の収納対策の継続 ・国の制度改正の情報収集と規程整備
	実 践 課		保健福祉課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (1) 使用料、手数料等の見直し検討	
目指す姿		・保育料について、応能負担を基本に公平性を確保した負担額の設定を行う。 ・適正な事務処理 ・幼児教育無償化に伴う受益者負担の設定（保育料及び実費負担）	
令和5年度	目 標		・国の基準額改定及び無償化に合わせ適切な事務処理を行う。
	取組内容		・国の制度改正の情報収集と給付制度の熟知
	実 践 課		保健福祉課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (1) 使用料、手数料等の見直し検討
目指す姿		持続可能な下水道サービスを提供するため、下水道使用料の適正化を図る。
令和5年度	目 標	・下水道事業の経営状況を把握し、次期使用料の改定に向けた検討を進める。
	取組内容	・使用料改定に向けた負担額設定及び改定時期の検討 ・経営戦略について令和3年度の事後検証を実施
	実 践 課	建設水道課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (2) 行政サービスの制限、債権管理、徴収対策
目指す姿		・上富良野町債権管理条例に基づき、町の債権を適正に管理し、各所管において統一された事務処理を行う。 ・換価（インターネット公売）の活用 ・ペイジー(MPN)やクレジットカード納付、モバイルレジ等収納手段の導入 ・行政サービス制限条例による納期内納付の推進
令和5年度	目 標	・債権管理事務を適正に行う。
	取組内容	・債権管理条例に基づく、事務処理の周知 ・納期内納付の奨励と督促状の適正な発送 ・延滞金の徴収
	実 践 課	町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (2) 行政サービスの制限、債権管理、徴収対策	
目指す姿		・個人住民税における特別徴収の一斉指定 ・財産調査・差押(金融機関間の電子化) ・共通納税システム導入による電子納税の推進	
令和5年度	目 標		・徴収率維持、向上
	取組内容		・納税義務者への制度周知 ・研修・説明会への参加 ・費用対効果(導入コスト)の調査・検討
	実 践 課		町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (2) 行政サービスの制限、債権管理、徴収対策	
目指す姿		公営住宅の家賃は、前年度以上の公営住宅の家賃徴収率向上を目指し、公営住宅管理業務の健全で適正な管理の継続及び入居者間の公平性を確保する。	
令和5年度	目 標		・納期内完納及び過年度分徴収率の前年度以上の収納
	取組内容		・滞納者に対する納付指導(電話・訪問)、相談(分割納付誓約書の作成など) ・連帯保証人に対する早期の納付協力依頼 ・悪質な滞納者に対する最終納付催告及び明け渡し請求の実施
	実 践 課		町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (2) 行政サービスの制限、債権管理、徴収対策	
目指す姿		介護保険料について、利用者の公正性・公平性を確保するため、徴収率の向上を目指す。	
令和5年度	目 標		・ 収納率の向上と滞納繰越額の減少
	取組内容		・ 適正な督促及び催告の実施 ・ 預金等の差押えなど滞納処分の実施
	実 践 課		保健福祉課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 適正な受益者負担と自主財源の確保 (2) 行政サービスの制限、債権管理、徴収対策	
目指す姿		水道料金、簡易水道料金及び下水道使用料について、利用者負担の公正性・公平性の確保と事業経営の安定化を確保するため、徴収率100%を目指す。	
令和5年度	目 標		・ 徴収率維持、向上 ・ 滞納繰越額の抑制
	取組内容		・ 現年度未納者には早期の給水停止処分を実施することにより、未収金の増加を抑制 ・ 過年度未収金については、財産調査を継続的に実施し、回収可能なものは納入相談、分納誓約による計画的な債権回収の推進 ・ 私債権については債権区分による整理を行い、債権管理条例に基づく適正な債権管理の実施
	実 践 課		建設水道課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		④ 計画的な行政運営 (1) 各個別計画の進行管理
目指す姿		第6次総合計画の「かみふ未来ビジョン」の理念をもとに、それぞれ年次で定めている個別計画の進行管理や点検評価を実施し、その計画の実現に向けた取り組みを推進する。
令和5年度	目 標	・見直しや点検評価を行う個別計画について、評価結果をもとに、その実現に向けた取り組みを行う。 ・終期を迎える計画について、確実な点検評価を行い、新たな計画の策定を行う。
	取組内容	・後期基本計画の策定 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証・評価 ・健康かみふらの21の検証・評価 ・教育振興基本計画、子ども読書推進計画について、教育に関する管理及び執行状況の毎年度点検評価を行い、効果的な教育行政の推進につなげる。 ・第8期介護保険事業計画の検証と評価を行い第9期計画の策定を行う。
	実 践 課	全課【総務課】
	進 捗 状 況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

Ⅱ 効果的な行財政運営

2 行財政運営の効率化

取組項目		① 職員の資質向上 (1) 職員研修の充実、コンプライアンスの徹底	
目指す姿		人材基本方針に定める職員像を目指し、時代の変化や住民ニーズに的確に対応できる人材育成を進めるとともに、職員のモチベーションを高め、組織全体の公務能率及び町民サービスの向上につなげる取り組みを実施する。	
令和5年度	目 標	・職員一人ひとりが大局的な視点を持ちながら、業務に取り組むことができる環境づくりや、職員自らが知識や能力を認識し、積極的に能力・知識の習得に挑むことのできる環境整備と職場内研修を実施する。	
	取組内容	・計画的な研修の実施と検証 ・自己研鑽のための研修を積極的に受講できる体制づくり ・コンプライアンスに関する定期的な情報発信 ・法務研修への参加	
	実 践 課	総務課	
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		① 職員の資質向上 (2) 人事評価制度の適正運用	
目指す姿		人事評価は人事管理の基礎となるだけでなく、自らの弱みや強みを把握し、自発的な能力開発を促すことにもつながるなどの人材育成や評価の過程におけるコミュニケーションを通じて組織内の意識の共有化にも寄与することから、組織の活性化を図り、公務能率の向上につなげていく。	
令和5年度	目 標	・人事評価制度の適正な運用に向けて、業務目標の設定において、職種や職責に応じた適正な目標を設定するとともに、評価基準の平準化を図っていく。	
	取組内容	・職種や職責に応じた業務目標の設定 ・評価者の評価基準の平準化 ・人事評価制度の研修会開催 ・人事評価制度の円滑な実施に向けて、システム導入の検討	
	実 践 課	総務課	
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		② 組織体制の強化 (1) サービス向上に向けた組織機構の検証・見直し	
目指す姿		職員定数の適正管理は町民に適切な行政サービスを提供するための重要な柱であることから、多様な任用形態による配置も含め、今後の職員定数の適正化を図る。 現在の組織機構の検証を行い、町民の視点から見てわかりやすい組織機構、住民サービスの低下を招かない組織機構の再編を検討していく。 限られた職員数で、新たな時代の変化や住民ニーズに的確に対応し、より現状の課題に対応できる職員の育成を進めるとともに、適材適所の配置により、組織力を強化していく。	
令和5年度	目 標		・第6次職員数適正化計画の検証と今後の職員定数の適正化 ・定年延長、再任用職員、会計年度職員など多様な任用形態による組織体制の見直し ・健診受診の推進と職員の健康状態把握
	取組内容		・第6次職員数適正化計画の検証 ・IT担当者の位置づけと今後の対応策の検討 ・健診結果の検証と健診項目等の検討
	実 践 課		総務課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		② 組織体制の強化 (1) サービス向上に向けた組織機構の検証・見直し	
目指す姿		地域包括支援センターの体制強化を図り、求められる業務の実践を目指す。	
令和5年度	目 標		・高齡化の進展、相談件数の増加に伴う適切な人員配置の確保 ・介護ニーズに応じた効果的な運営の継続 ・業務内容の見直し
	取組内容		・職員の育成と専門性の向上 ・運営協議会による評価・PDCAの充実 ・在宅医療介護連携強化、認知症施策の推進
	実 践 課		保健福祉課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		③ 公共施設の効果的な管理運営 (1) 公共施設の有効活用と長寿命化の推進	
目指す姿		公共施設等の全体を把握し、長期的な視点を持って更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設の最適な配置を実現する。 遊休資産については、HP等によるPRを行い、売却を含め有効活用を検討する。	
令和5年度	目 標		・公共施設等統合管理計画に基づく維持管理、長寿命化及び遊休資産の有効活用又は処分
	取組内容		・旧東中中学校、旧江幌小学校の積極的展開策の推進
	実 践 課		総務課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		④ 情報通信技術（ICT）の利活用 (1) マイナンバーカードの普及	
目指す姿		国の想定に基づいて計画を策定し普及を図る。	
令和5年度	目 標		・マイナンバーカードの普及啓発
	取組内容		・マイナンバーカードの取得PR ・支援窓口での申請支援
	実 践 課		町民生活課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		④ 情報通信技術（ICT）の利活用 (2) 情報通信技術（ICT）を活用した情報サービスの検討
目指す姿		情報サービスのさらなる利用増が見込まれることから、現状の情報通信環境の改善・高速化の検討、公衆無線LAN環境の充実を図るとともに情報セキュリティ対策の一層の強化や情報化を支える人材の育成を進める。
令和5年度	目 標	・さらなる情報化の推進 ・情報セキュリティ対策の強化 ・情報化を支える人材の育成
	取組内容	・防災分野や保健・医療・福祉分野など、町民生活に役立つ新たな情報提供サービスの提供について研究し、その実現化に努める。
	実 践 課	全課【総務課】
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		⑤ 民間資源の活用 (1) アウトソーシング導入の検討
目指す姿		厳しい財政状況の中で効率的な業務の執行と町民サービスを提供するために、民間事業者においてノウハウが蓄積されている分野について委託化による効率化と費用対効果を検証して、アウトソーシングの検討を行っていく。
令和5年度	目 標	・外部委託が可能な行政事務の選定 ・外部委託による効率化と費用対効果の検証
	取組内容	・会計年度任用職員制度移行による新たな財政負担の検証を行うとともに、委託化による効率化と民間事業者の提供されるサービスの導入の検討
	実 践 課	総務課
	進捗状況	前期 (4～9月)
		後期 (10～3月)
	目標の達成	
	評価・検証	

取組項目		⑤ 民間資源の活用 (1) アウトソーシング導入の検討	
目指す姿		利用者ニーズに応えるサービスの提供と効率的な事業運営にむけて、アウトソーシングの検討を行っていく。	
令和5年度	目 標		・外部委託が可能な事務、事業等の選定 ・外部委託による効率化と費用対効果の検証
	取組内容		・各事務、事業の委託による効率化と民間事業者によるサービス導入の検討
	実 践 課		保健福祉課
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		

取組項目		⑤ 民間資源の活用 (1) アウトソーシング導入の検討	
目指す姿		ラベンダーハイツ施設及び設備の維持管理に係る業務など、民間資源を活用し、経費削減及び事務事業効率化等を図る。	
令和5年度	目 標		・事務事業の効率化
	取組内容		・事務事業の効率化のための、委託業務の検討
	実 践 課		ラベンダーハイツ
	進捗状況	前期 (4～9月)	
		後期 (10～3月)	
	目標の達成		
	評価・検証		